

日野市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

【ご協力をお願い】

皆様には、日頃より日野市政にご理解、ご協力いただき厚く御礼申し上げます。

さて、日野市では、子育てしたいまち しやすいまち日野を目指して「日野市次世代育成支援行動計画（ひのっ子すくすくプラン）」（平成17年～26年）を策定し、子育て支援施策を推進しております。

平成24年8月には「子ども・子育て支援法」をはじめとする「子ども・子育て関連3法」が制定され、平成27年度からは新たな子ども・子育て支援新制度がスタートする予定です。

そこで、市では子ども・子育て支援新制度開始に伴う事業計画を策定します。この事業計画の策定にあたり、確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するため、本調査を行います。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。

この調査を実施するにあたっては、住民基本台帳の中から就学前のお子さん1,600人を無作為で抽出し、送付をさせていただいております。**ご回答いただいた調査内容は、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用**させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年12月

日野市長 大坪冬彦

【回答にあたってのお願い】

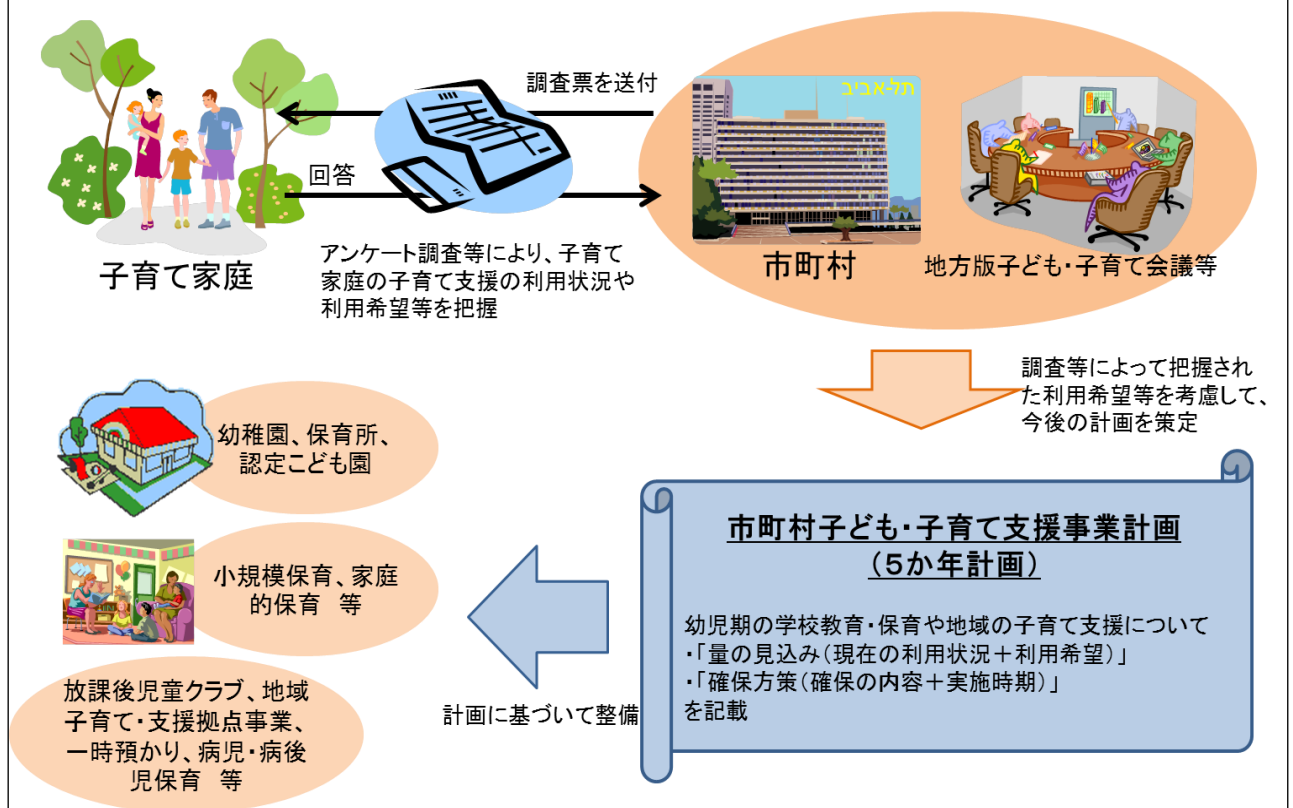
1. 特にことわり書きのある場合以外については、あて名のお子さんについてお答えください。
2. アンケートは、**お子さんの保護者の方がお答えください。**
3. ご回答は、**選択肢に○をつけていただく場合と、数字などをご記入いただく場合**がございます。また、注意書きに従ってください。
4. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印等に従ってご回答ください。特にことわり書きのない場合は、次の設問にお進みください。
5. ご記入いただいた内容につきましては、**調査の目的以外に使用いたしません。**
6. ご記入が済みましたら、お手数ですが、**同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストにご投函ください。**

提出（投函）期限：平成25年12月25日（水）

〈お問合せ先〉 日野市子育て課 電話 042(585)1111

担当 谷剛毅（内線2518）谷光彦（内線2512）

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・ 幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設
(学校教育法第22条)
- ・ 保 育 所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
(児童福祉法第39条)
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- ・ 子育て支援：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教 育：問36までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問37以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

I 地域における子育て支援について

I - 1 子育て環境や子育て支援の現状についてお伺いします。

☆問1 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いますか？それとも辛いと感じることが多いと思いますか？

(あてはまるもの1つに○)

1. 楽しいと感じることの方が多い
2. 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい
3. 辛いと感じることの方が多い
4. その他 ()
5. わからない

☆問2 子育てに関して日常悩んでいること、または、気になることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 病気・発育・発達に関すること
2. 食事や栄養に関すること
3. 育児の方法がよくわからないこと
4. しつけのし方がわからないこと
5. 子どもとの接し方に自信がもてないこと
6. 子どもと触れあう時間を十分に取れないこと
7. 話し相手や相談相手がいないこと
8. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
9. 子どもの教育に関すること
10. 子どもの友達づきあい(いじめなどを含む)に関すること
11. 登園拒否などの問題について
12. 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと
13. 子育てに関して配偶者・パートナーと意見が合わないこと
14. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場等周囲の目が気になること
15. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
16. 子どもを叱りすぎているような気がする
17. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまうこと
18. 地域の子育て支援サービスの内容や利用方法がよくわからないこと
19. 子どもの気持ちがくみ取れない、わからないこと
20. その他 ()
21. 特に悩んでいることはない

☆問3 ご家庭では、あて名のお子さんを、どのようなときに叱りますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 危ないことをしているとき | 7. 後片付けをしないとき |
| 2. 生き物をいじめたとき | 8. 言葉遣いが悪いとき |
| 3. うそをついたとき | 9. 公共の場で迷惑をかけるとき |
| 4. 返事やあいさつをきちんとしないとき | 10. 親の言うことを聞かないとき |
| 5. 友達をたたいたり、意地悪をしたとき | 11. 指しゃぶりしたとき |
| 6. 悪さやいたずらをしたとき | 12. 排泄がきちんとできないとき |
| | 13. その他 () |

☆問4 子どもに対して、思わずたたいたり、子どもの心を傷つけてしまうような言動をしたり、子どもの相手や世話をしないことがありますか。

(あてはまるもの1つに○)

- | |
|----------------------------|
| 1. よくある |
| 2. たまにある |
| 3. したいと思うことはよくあるが、行動には移さない |
| 4. ほとんどない |
| 5. まったくない |

☆問5 問4で「1.」か「2.」に○を選ばれた方に伺います。

思わずたたいたり、子どもの心を傷つけてしまうような言動をしたり、子どもの相手や世話をしないことがある原因はどこにあると思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 子どもの言動にいつもイライラする | 6. しつけとして必要だから |
| 2. しかられたときの反応が腹立たしい | 7. 子ども以外のことでいつもストレスがある |
| 3. 子どもがかわいいと思えない | 8. その他 |
| 4. 子どもが親の言うことを聞かない | () |
| 5. 自分の感情を抑えられない | |

I - 2 子育て環境についてお伺いします。

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|------------|--------|--------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 |
| 5. 認定こども園 | 6. 幼稚園 | 7. 保育所 | |
| 8. その他 () | | | |

問7 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境をお答えください。

（あてはまるものすべてに○）

- | | | | | |
|---------|-------|-----------|--------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 認定こども園 | 4. 幼稚園 | 5. 保育所 |
| 6. その他（ | | ） | | |

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------------------|--------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる | ⇒ 問9へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる | ⇒ 問9へ |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる | ⇒ 問10へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる | ⇒ 問10へ |
| 5. いずれもない | ⇒ 問11へ |

問9 問8で「1.」または「2.」に○をつけた方にお伺いします。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

（あてはまるものすべてに○）

- | |
|--|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる。 |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるが、少し不安がある |
| 6. その他（ |
| ） |

問10 問8で「3.」または「4.」に○をつけた方にお伺いします。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

（あてはまるものすべてに○）

- | |
|--|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる。 |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるが、少し不安がある |
| 6. その他（ |
| ） |

問11 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

（あてはまるもの1つに○）

1. いる／ある ⇒ 問12へ

2. いない／ない ⇒ 問13へ

問12 問11で「1. いる／ある」に○をつけた方にお伺いします。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。 （あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------------------|------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 2. 友人や知人 | 9. かかりつけの医師 |
| 3. 近所の人 | 10. 子育てひろば |
| 4. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点、児童館等）・NPO | 11. 子ども家庭支援センター |
| 5. 保健センター（健康課）・保健所 | 12. インターネット等（SNS等） |
| 6. 保育士 | 13. 子育てサークル |
| 7. 幼稚園教諭 | 14. その他
（例:ベビーシッター） |
| | （) |

問13 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

I - 3 地域での子育て状況についてお伺いします。

☆問14 地域に親子でつきあえる知人または友人などがいますか。 （2つまで○）

1. 家族同様につきあっている人がいる
2. 必要なときに、子どもを預けられる人がいる
3. レジャー等を楽しむことのできる人がいる
4. 気軽におしゃべりできる人がいる
5. 日常的にあいさつできる人がいる
6. 地域に親子でつきあえるような人などはいない

☆問15 子育てをするにあたって、地域に求めることはありますか

(あてはまるものすべてに○)

1. 子育ての相談や情報交換をしたい
2. 危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい
3. 遊びの相手やスポーツと一緒にしてほしい
4. 子ども会やお祭りなど、子どもの参加できる活動や行事がほしい
5. 緊急時に子どもを預かってほしい
6. 地域で子どもを見守り育てるという気持ちを持ってほしい
7. ともに子育てできるグループやサークルなどがほしい
8. 単なる子育て仲間や友人
9. その他 ()
10. 特に求めることはない

I - 4 家庭や地域の養育力についてお伺いします

※養育力(子どもを産み、育て、しつけ、教育する全般的力)

☆問16 子育てにおいて家庭が果たすべき役割について、「こうあるべき」と思う項目を選んでください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 1. 子どもに衣食住を保障する | 5. 子どもに礼儀作法などを教える |
| 2. 子どもに安らぎとくつろぎを与える | 6. 子どもに教育をする |
| 3. 子どもに友だちや仲間と楽しく過ごす機会を与える | 7. 子どもに習い事、スポーツなどを教える |
| 4. 子どもに遊びの楽しさを感じてもらおう | 8. その他 () |

☆問17 子育てにおいて家庭が果たすべき役割について、「実際にやっていること」の項目を選んでください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 1. 子どもに衣食住を保障する | 5. 子どもに礼儀作法などを教える |
| 2. 子どもに安らぎとくつろぎを与える | 6. 子どもに教育をする |
| 3. 子どもに友だちや仲間と楽しく過ごす機会を与える | 7. 子どもに習い事、スポーツなどを教える |
| 4. 子どもに遊びの楽しさを感じてもらおう | 8. その他 () |

☆問18 子どもに「しつけ」をするのは、家庭の大事な役割だと思いますか。

(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. とても大事 | 2. まあまあ大事 | 3. どちらともいえない |
| 4.それほど大事ではない | 5. 家庭の役割ではない | 6. わからない |

☆問19 親以外に子どもの「しつけ」をしている人がいますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|---------|--------------|-----------|------------|
| 1. 祖父母 | 2. 幼稚園・保育所など | 3. 子育て仲間 | 4. 子どもの友だち |
| 5. 近所の人 | 6. 子育てひろば | 7. その他() | |

☆問20 子どもに「教育」をするのは家庭の大事な役割だと思いますか。

(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. とても大事 | 2. まあまあ大事 | 3. どちらともいえない |
| 4.それほど大事ではない | 5. 家庭の役割ではない | 6. わからない |

☆問21 親以外に子どもの「教育」をしている人がいますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|-----------|--------------|----------|------------|
| 1. 祖父母 | 2. 幼稚園・保育所など | 3. 子育て仲間 | 4. 子どもの友だち |
| 5. 近所の人 | 6. 子育てひろば | 7. 学習塾など | |
| 8. その他() | | | |

Ⅱ 保育基盤づくりについて（保育サービス以外）

Ⅱ - 1 あて名のお子さんの保護者の就労状況についてお伺いします。

問22 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）を伺います。

(1) 母親【父子家庭の場合は記載不要】 (あてはまるもの1つに○)

- | | |
|--|-----------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | } ⇒ (2) ^ |
| <ol style="list-style-type: none"> 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまでに就労したことはない | |

→ (1) -1 問22 (1) で「1. ~4. 」(就労している) に○をつけた方にお伺いします。

週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間含む）」を()内にお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週あたり () 日 1日あたり () 時間

(1) -2 問22 (1) で「1. ~4. 」(就労している) に○をつけた方にお伺いします。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンでお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(※時間は必ず24時間制でお答えください)

家を出る時間 () 時 帰宅時間 () 時

(2) 父親【母子家庭の場合は記載不要】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない
 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である
 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない
 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である
 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
 6. これまでに就労したことはない
- } ⇒ 問24へ

→(2) -1 問22 (2) で「1. ～4. 」(就労している) に○をつけた方にお伺いします。

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間含む)」を()内にお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週あたり () 日 1日あたり () 時間

(2) -2 問22 (2) で「1. ～4. 」(就労している) に○をつけた方にお伺いします。

家を出る時間と帰宅時間を()内にお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンでお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(※時間は必ず24時間制でお答えください)

家を出る時間 () 時 帰宅時間 () 時

問23 問22の(1)母親または(2)父親で「3. 4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方に伺います。

フルタイムへの転換希望はありますか。(母親)と(父親)それぞれについてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問24 問22の「(1)母親」または「(2)父親」で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまでに就労したことがない」に○をつけた方に伺います。

就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には数字を記入してください

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
⇒希望する就労形態 ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム・アルバイト等(「フルタイム」以外)
→1週あたり()日 1日あたり()時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
⇒希望する就労形態 ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム・アルバイト等(「フルタイム」以外)
→1週あたり()日 1日あたり()時間

Ⅱ - 2 育児休業や短時間勤務制度など

仕事と子育ての両立支援制度についてお伺いします。

問25 あて名のお子さんが生まれた時、母親又は父親もしくは双方が育児休業制度を利用なされましたか。(母親)と(父親)それぞれについてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

また、「3. 取得していない」に○をつけた方は、その理由をご記入ください。

母親 (いずれかに○)	父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (あてはまるものすべて)	1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (あてはまるものすべて)

- 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
- 4. 仕事に復帰するのが難しそうだった
- 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 7. 保育所(園)などに預けることができた
- 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
- 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 10. 子育てや家事に専念するため退職した
- 11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
- 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
- 14. 産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できることを知らず、退職した
- 15. その他 ()

問26 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。

(あてはまるもの1つに○)

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた 2. 育児休業給付のみ知っていた 3. 保険料免除のみ知っていた 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった
--

問27 問25で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にお伺いします。

⇒該当しない方は問35へ

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。 （あてはまるもの1つに○）

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した |
|---|

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した |
|---|

問28 問27で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にお伺いします。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいは、それ以外でしたか。 （あてはまるもの1つに○）

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」にあてはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった |
|---------------------------------------|

(2) 父親

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった |
|---------------------------------------|

問29 問27で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にお伺いします。

育児休業からは、「実際」に職場復帰したのはお子さんが何歳何ヵ月の時でしたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヵ月のときまで取りたかったですか。 （ ）内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間	() 歳 () ヵ月	希望	() 歳 () ヵ月
---------	--------------	----	--------------

(2) 父親

実際の取得期間	() 歳 () ヵ月	希望	() 歳 () ヵ月
---------	--------------	----	--------------

問30 問27で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にお伺いします。お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヵ月のときまで取りたかったですか。
() 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

() 歳 () ヵ月

(2) 父親

() 歳 () ヵ月

問31 問29で実際の復帰と希望の復帰が異なる方にお伺いします。

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお伺いします。

(1) 「希望」より早く復帰した方 (あてはまるものすべてに○)

①母親

1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()

②父親

1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()

(2) 「希望」より遅く復帰した方 (あてはまるものすべてに○)

①母親

1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()

②父親

1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()

問32 問27で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にお伺いします。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。
(あてはまるもの1つに○)

(1) 母親

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 短時間勤務制度を利用した | 2. 短時間勤務制度を利用しなかった |
|-----------------|--------------------|

(2) 父親

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 短時間勤務制度を利用した | 2. 短時間勤務制度を利用しなかった |
|-----------------|--------------------|

問33 問32で「2. 短時間勤務制度を利用しなかった」に○をつけた方にお伺いします。短時間勤務制度を利用しなかった理由はなんですか。
(あてはまるものすべてに○)

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他() |
|---|

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他() |
|---|

問34 問27で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にお伺いします。

あて名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。 (あてはまるもの1つに○)

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

☆問35 すべての方に伺います。仕事と子育てを両立（ワークライフバランス）させる上で大変だと思うことは何ですか。 (あてはまるもの3つまで○)

1. 休みが取れなかったり、当日急に残業が入ってしまうことが多いこと
2. 子どもが急病になったときに代わりに面倒を見てくれる人がいないこと
3. 働くことについて配偶者・家族の理解が得られないこと
4. 子育てをしながら働くことについて職場の理解が得られないこと
5. 保育所への入園等が難しいこと
6. 保育サービスにお金がかかること
7. 両立する体力、気力などの持続が難しいこと
8. 子育てに時間をかけること
9. その他 ()

☆問36 今後、仕事と子育て両立（ワークライフバランス）可能な環境を整備、充実していく上で最も重要と考える取り組みを教えてください。

(あてはまるもの3つまで○)

1. 労働時間の短縮
2. 育児休業等の制度拡大と取得促進
3. 子ども看護休暇制度の義務化と取得促進
4. 男性の育児参加の促進（男性の育児休業の取得促進等）
5. 男性は仕事、女性は家庭というような意識の解消
6. 病後児保育、延長保育、駅前保育所の設置等
7. 幼稚園における預かり保育の充実
8. 事業所内保育施設の充実
9. 在宅勤務やワークシェアリング（※）の推進
10. 男性を含めた働き方の見直し
11. 子育て期に多様・柔軟な働き方が選択できるよう制度等を見直す
12. 有給休暇の取得促進
13. その他 ()

※ワークシェアリング:「仕事の分かち合い」を意味する英語。従業員一人当たりの労働時間を減らし、その分で雇用維持や雇用増をする仕組み

Ⅲ 保育サービスについて

Ⅲ - 1 保育サービスの利用状況についてお伺いします。

問37 幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」の利用状況についてお伺いします。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問38に示す事業が含まれます。

あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。 (あてはまるもの1つに○)

- | | |
|------------|--------|
| 1. 利用している | ⇒ 問38へ |
| 2. 利用していない | ⇒ 問42へ |

※問38から問41は、問37で「1.利用している」に○をつけた方にお伺いします。

問38 問37で「1. 利用している」に○をつけた方にお伺いします。

あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 幼稚園（通常の就園時間の利用） |
| 2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ） |
| 3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの） |
| 4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設） |
| 5. 家庭的保育（育者の家庭等で子どもを保育する事業 ※保育ママ ） |
| 6. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設） |
| 7. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設） |
| 8. その他認可外の保育施設 |
| 9. 居宅訪問型保育（保育者が子どもの家庭で保育する事業） |
| 10. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業） |
| 11. その他（ ） |

問39 平日に定期的にご利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

1週あたり何日、1日あたり何時間（何時から何時まで）かを、（ ）内に具体的な数字でお答えください。

（※時間は必ず24時間制でお答えください）

(1) 現在

1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時から () 時

(2) 希望

1週あたり () 日 1日あたり () 時間 () 時から () 時

問40 現在、利用されている教育・保育の事業の実施場所についてお答えください。

（あてはまるもの1つに○）

1. 居住している市区町村内 2. 他の市区町村

問41 平日に定期的教育・保育の事業を利用されている理由について、主な理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（ ）

問42 問37で「2.利用していない」に○をつけた方にお伺いします。

利用していない主な理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- 1.（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の場所や時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため。（ ____ 歳くらいになったら預けようと考えている）
9. その他（ ）

問43 **すべての方に伺います。**

現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。

なお、これらの「保育サービス」の利用には、一定の利用者負担が発生します。（例）認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

（あてはまるものすべてに○）

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの）
6. 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業 ※保育ママ）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
9. その他認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他（）

問44 **教育・保育の事業を利用したい場所についてお答えください。**

（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|----------------|-----------|
| 1. 居住している市区町村内 | 2. 他の市区町村 |
|----------------|-----------|

問45 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。また、「2. 3.」に○をつけた方は、おおよその時間も（ ）内にご記入ください。

（※時間は必ず24時間制でお答えください）（あてはまるもの1つだけ○）

なお、これらの「保育サービス」の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育の事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 【土曜日】

1. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯をお答えください。 () 時から～() 時まで
2. ほぼ毎週利用したい			
3. 月に1～2回は利用したい			

(2) 【日曜日・祝日】

1. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯をお答えください。 () 時から～() 時まで
2. ほぼ毎週利用したい			
3. 月に1～2回は利用したい			

問46 問45の「(1)【土曜日】」もしくは「(2)【日曜日・祝日】」で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にお伺いします。

毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他 ()

問47 「幼稚園」を利用されている方に伺います。

あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。また、「2. 3.」に○をつけた方は、おおよその時間も（ ）内にご記入ください。

（※時間は必ず24時間制でお答えください）（あてはまるもの1つに○）

なお、これらの「保育サービス」の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯 () 時から () 時まで
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい			
3. 休みの期間中、週に数日利用したい			

問48 問47で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にお伺いします。

毎日ではなく、たまに利用したい理由をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため |
| 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため |
| 4. 息抜きのため |
| 5. その他 () |

問49 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問37で「1.」に○をつけた方)に伺います。

⇒利用していらっしゃらない方は 問56へ

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. あった ⇒ 問50へ | 2. なかった ⇒ 問56へ |
|---------------|----------------|

問50 あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。

(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. 父親が休んだ	()日
	イ. 母親が休んだ	()日
	ウ. (同居者を含む)親族・知人に預けた	()日
	エ. 就労していない保護者がみた	()日
	オ. 病児・病後児の保育サービスを利用した	()日
	カ. ベビーシッターを頼んだ	()日
	キ. ファミリー・サポート・センターにお願いした	()日
	ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()日
	ケ. その他 ()	()日
2. なかった		

問51 問50で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方に伺います。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等に預けたい」と思われましたか。(あてはまるもの1つに○)

また、「1.」に○をつけた方は、日数も()内に数字でご記入ください。

- | |
|--|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ()日 ⇒ 問52へ |
| 2. 利用したいとは思わない ⇒ 問53へ |

⇒ 問54へ

問52 問51で「1. できれば病児・病後児のための保育施設等に預けたい」に○をつけた方に伺います。

上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。 (あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを預かる事業 |
| 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業
(例：ファミリー・サポート・センター等) |
| 4. その他（ <input type="text"/> ） |

問53 問51で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方に伺います。

そう思われる理由をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安 |
| 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間、日数など）がよくない |
| 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない |
| 6. 親が仕事を休んで対応する |
| 7. その他（ <input type="text"/> ） |

⇒ 問56へ

問54 問50で「ウ. ~ケ.」のいずれかに○をつけた方に伺います。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。 (あてはまるもの1つに○)

また、「1.」に○をつけた方は、日数もカッコ内に数字でご記入ください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ () 日 ⇒ 問56へ |
| 2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問55へ |

問55 問54で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方に伺います。そう思われる理由をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない |
| 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない |
| 4. その他（ <input type="text"/> ） |

問56 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。（あてはまるものすべてに○）

また、○をつけた各項目に、日数も（ ）内に数字でご記入ください。

なお、これらの「保育サービス」の利用には、一定の利用者負担が発生します。

利用している事業・日数（年間）	
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	⇒（ ）日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	⇒（ ）日
3. ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	⇒（ ）日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で夕方から夜間まで、子どもを預かる事業）	⇒（ ）日
5. ベビーシッター （地域住民が子どもを預かる事業）	⇒（ ）日
6. その他（ ）	
7. 利用していない	

問57 問56で「7. 利用していない」と回答した方に伺います。

現在利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（ ）

問58 問56で「1. ～6. 」のいずれかに○をつけた方に伺います。

あて名のお子さんについて、私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。（あてはまるものすべてに○）

また、○をつけた各項目に、日数も（ ）内に数字でご記入ください。

なお、これらの「保育サービス」の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用したい	計 () 日
{ <ul style="list-style-type: none"> ア. 私用 (買物、習い事等)、リフレッシュ目的 イ. 冠婚葬祭、子どもの親の通院 ウ. 不定期の就労 エ. その他 () }	() 日
	() 日
	() 日
	() 日
2. 利用する必要はない ⇒ 問61	

問59 問58で「1. 利用したい」に○をつけた方に伺います。

問58の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるですか。 (あてはまるものすべてに○)

1. 大規模施設で子どもを預かる事業 (例: 幼稚園、保育所等)
2. 小規模施設で子どもを預かる事業 (例: 地域子育て支援拠点等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で預かる事業 (例: ファミリー・サポート・センター等)
4. その他 ()

問60 この1年間に、保護者の用事 (冠婚葬祭、保護者・家族の病気など) により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか (預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も () 内に数字でご記入ください。

	対処方法	1年間の日数
1. あった	ア (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	() 泊
	イ. 短期入所生活援助事業 (ショートステイ) を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを預かってもらう事業)	() 泊
	ウ. 上記「イ。」以外の保育事業 (認可外保育施設、ベビーシッター等) を利用した	() 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	() 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 泊
	カ. その他 ()	() 泊
	2. なかった	

問61 問60で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方に伺います。 ⇒ 「ア。」以外に○をつけた方は 問62へ

その場合の困難度はどの程度でしたか。 (あてはまるもの1つに○)

1. 非常に困難
2. どちらかという困難
3. 特に困難ではない

☆問62 **すべての方に伺います。**

産前産後に育児・家事支援サービスがあれば利用したいですか。また、「1.」に○をつけた方は、産後何か月までを希望しますか。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用したい

⇒ 利用したい場合の産後希望期間

1. 3か月まで 2. 6か月まで 3. 12か月まで

2. 利用したくない

問63 あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育てひろば」「児童館」「子ども家庭支援センター」などと呼ばれています）を利用していますか。

(あてはまるものすべてに○)

また、「1. 2.」に○をつけた方は、おおよその数字（頻度）もご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業（子ども家庭支援センター、児童館、子育てひろばなど）

1週あたり（ ）回 もしくは 1ヵ月あたり（ ）回 程度

2. その他（ ）

1週あたり（ ）回 もしくは 1ヵ月あたり（ ）回 程度

3. 利用していない

問64 問63のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(あてはまるもの1つに○)

また、「1. 2.」に○をつけた方は、おおよその数字（頻度）もご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい

1週あたり（ ）回 もしくは 1ヵ月あたり（ ）回 程度

2. すでに利用しているが、利用日数を増やしたい

1週あたり 更に（ ）回 もしくは 1ヵ月あたり 更に（ ）回 程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問65 下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。A～Cすべてについて「はい」「いいえ」のどちらかに○をしてください。

なお、BとCで「はい」を選んだ方は頻度もご記入ください。

サービスの種類（網掛け表示）		A	B	C
		知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
1	ママ・パパクラス（両親学級）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
2	健康課の情報・相談サービス	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
3	保健所の情報・相談サービス	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
4	児童手当及び各種手当	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
5	子ども医療費助成制度（㊟医療証、㊿医療証）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
6	家庭教育に関する学習講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
7	就学相談・就園相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
8	保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
9	子育て相談（保育園・児童館）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
10	児童館	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
11	ファミリー・サポート・センター（会員制による住民の一時預かりを中心とした相互援助活動）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
12	子ども家庭総合相談（子ども家庭支援センター）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
13	子育てサークル支援	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
14	子育てひろば事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度

サービスの種類（網掛け表示）		A	B	C
		知っている	これまでに利用 したことがある	今後利用したい
15	ひのっ子の子育て・子育て 「知っ得ハンドブック」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
16	病後児保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
17	ショートステイ事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
18	トワイライトステイ事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
19	一時保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
20	特定保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
21	通常保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
22	延長保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
23	休日保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
24	夜間保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
25	認証保育所	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
26	学童クラブ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
27	放課後子ども教室事業「ひのっち」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度

Ⅲ - 2 小学校就学後の放課後の過ごし方についてお伺いします。
(あて名のお子さんが5歳以上である方)

⇒あて名のお子さんが5歳未満の方は 問70へ

問66 あて名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

なお、「1.～7.」に○をつけた方は、それぞれ希望する週あたりの日数を()内に数字でご記入ください。

また、「8. 学童クラブ」に○をつけた方は、利用を希望する週あたりの日数と希望する時間を()内に数字でご記入ください。

(※時間は必ず24時間制でお答えください)

1. 自宅	週 () 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 () 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 () 日くらい
4. 児童館	週 () 日くらい
5. 放課後子ども教室「ひのっち」※1	週 () 日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週 () 日くらい
7. その他(公民館、公園など)	週 () 日くらい
8. 学童クラブ	週 () 日くらい ⇒下校時から()時まで

※1 『放課後子ども教室「ひのっち」』・・・地域の方々の協力を得て、放課後に小学校で学習・スポーツなどを体験する取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問67 あて名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

なお、「1.～7.」に○をつけた方は、それぞれ希望する週あたりの日数を()内に数字でご記入ください。

また、「8. 学童クラブ」に○をつけた方は、利用を希望する週あたりの日数と希望する時間を()内に数字でご記入ください。

(※時間は必ず24時間制でお答えください)

※だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 () 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 () 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 () 日くらい

4. 児童館	週 () 日くらい
5. 放課後子ども教室「ひのっち」※1	週 () 日くらい
6. その他（公民館、公園など）	週 () 日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週 () 日くらい
8. 学童クラブ	週 () 日くらい ⇒下校時から () 時まで

※1 『放課後子ども教室（ひのっち）』・・・地域の方々の協力を得て、放課後に小学校で学習・スポーツなどを態件する取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問68 問66または問67で「8. 学童クラブ」に○をつけた方に伺います。

あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。 （「(1) 土曜日」、「(2) 日曜日・祝日」それぞれあてはまるもの1つに○）

また、利用したい時間帯（何時から何時まで）を（ ）内に数字でお答えください。 （※時間は必ず24時間制でお答えください）

なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用希望はない	} 利用したい時間帯 () 時から () 時まで
--	-------------------------------

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用希望はない	} 利用したい時間帯 () 時から () 時まで
--	-------------------------------

問69 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。 （あてはまるもの1つに○）

また、利用した時間帯（何時から何時まで）を（ ）内に数字でお答えください。 （※時間は必ず24時間制でお答えください）

なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用希望はない	} 利用したい時間帯 () 時から () 時まで
--	-------------------------------

IV ご家族の状況について

IV 封筒のあて名のお子さんをご家族の状況についてお伺いします。

問70 封筒のあて名のお子さんの生年月をお伺いします。

平成（ ）年（ ）月生まれ

問71 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の方の生年月をご記入下さい。

（ ）人 末子の年月 平成（ ）年（ ）月生まれ

問72 あて名のお子さんから見て、この記入票を記入したのはどなたですか。

(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. 母親と父親 |
| 4. 祖父 | 5. 祖母 | 6. その他（ ） |

問73 両親の年齢は、平成25年4月1日現在、何歳ですか。

(○はそれぞれ1つ、年齢は（ ）内に数字を記入)

- | | | |
|--------|---------|--------|
| (1) 母親 | 1. ()歳 | 2. いない |
| (2) 父親 | 1. ()歳 | 2. いない |

問74 この調査票に回答いただいている方の配偶関係について伺います。

(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問75 あて名のお子さんとの同居・近居（概ね30分程度で行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------|----------------|----------------|
| 1. 父母同居 | 2. 父同居（ひとり親家庭） | 3. 母同居（ひとり親家庭） |
| 4. 祖父同居 | 5. 祖母同居 | 6. 祖父近居 |
| 7. 祖母近居 | 8. その他 | |

問76 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | | | |
|---------|---------|----------|-----------|
| 1. 主に母親 | 2. 主に父親 | 3. 主に祖父母 | 4. その他（ ） |
|---------|---------|----------|-----------|

問77 あなたはどの小学校の学区にお住まいですか。(1つに○)

※該当する学校がわからない場合は、別添の表を参考にしてください。

- | | | |
|------------|-------------|------------|
| 1. 日野第一小学校 | 2. 日野第二小学校 | 3. 日野第三小学校 |
| 4. 日野第四小学校 | 5. 日野第五小学校 | 6. 日野第六小学校 |
| 7. 潤徳小学校 | 8. 平山小学校 | 9. 日野第八小学校 |
| 10. 滝合小学校 | 11. 日野第七小学校 | 12. 南平小学校 |
| 13. 旭が丘小学校 | 14. 東光寺小学校 | 15. 仲田小学校 |
| 16. 夢が丘小学校 | 17. 七生緑小学校 | |

V 日野市の子育て支援について

V 最後に、日野市の子育て支援策についてお伺いします。

☆問78 市の子育て支援策として、今後何に力を入れていくべきだと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 妊娠・出産・乳幼児健診などの母子保健対策の充実
2. 児童手当・医療費・保育料・教育費など子育て費用の助成
3. 保育サービスの充実
4. 子どもとの接し方や対応の仕方など子育ての悩み事相談窓口の充実
5. 子どもの発達・性格・癖など生活の中でちょっと気になることを相談できる場所の充実
6. ハンディキャップを持つ子どもの発達支援・特別支援教育の充実
7. 子育てに関する情報提供の充実
8. 子育て中の親や子どもが気軽に集うことのできる場所・機会の提供・充実
9. 子どもの権利を守る条例（日野市子ども条例）の周知・啓発
10. 非行防止対策の充実
11. 豊かな体験ができる文化スポーツ教室など生涯学習の充実
12. 保育付き子育て講座の開催
13. 犯罪から子どもを守る体制の整備
14. 子どもへの虐待防止対策と体制の整備
15. 家事・育児の男女共同参加の意識づくり
16. 父親の育児参加の啓発・支援
17. 子育てしやすい労働環境づくりの企業への啓発
18. 公園など遊び場の整備
19. その他（）

問79 日野市における子育て環境や支援への満足度についてお答えください。

(あてはまるもの1つに○)

満足度が低い	←—————→	満足度が高い
1	2 3 4	5

質問は以上にて終わりです。

